

分析結果報告書〔5〕 2 / 3

＜検量線の作成等（全炭素）＞ 注1）

定量方法	方法 内標準法：内標準物質の種類	1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 ()
検量線	作成点数 作成範囲 最高濃度の指示値 内標準物質の指示値	() 最小 () ~ 最大 () mg/L () ()
試料の指示値	注2)	1回目 () 2回目 () 3回目 ()
空試験の指示値	注3)	()
検出下限値	注4)	() mg/L
全炭素の分析結果	注4)	1回目 () mg/L 2回目 () mg/L 3回目 () mg/L

注1) 全炭素と無機体炭素を測定した場合（計算により有機体炭素（TOC）を求めた場合）に記入する。

注2) 標準添加法では「添加のない試料」の値を示す。

注3) 標準添加法では記入しない。

注4) 試料中の濃度（mg/L）を示す。

＜検量線の作成等（無機体炭素）＞ 注1）

定量方法	方法 内標準法：内標準物質の種類	1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 ()
検量線	作成点数 作成範囲 最高濃度の指示値 内標準物質の指示値	() 最小 () ~ 最大 () mg/L () ()
試料の指示値	注2)	1回目 () 2回目 () 3回目 ()
空試験の指示値	注3)	()
検出下限値	注4)	() mg/L
無機炭素の分析結果	注4)	1回目 () mg/L 2回目 () mg/L 3回目 () mg/L

注1) 全炭素と無機体炭素を測定した場合（計算により有機体炭素（TOC）を求めた場合）に記入する。

注2) 標準添加法では「添加のない試料」の値を示す。

注3) 標準添加法では記入しない。

注4) 試料中の濃度（mg/L）を示す。

＜検量線の作成等（有機体炭素）＞ 注1）

定量方法	方法 内標準法：内標準物質の種類	1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 ()
検量線	作成点数 作成範囲 最高濃度の指示値 内標準物質の指示値	() 最小 () ~ 最大 () mg/L () ()
試料の指示値	注2)	1回目 () 2回目 () 3回目 ()
空試験の指示値	注3)	()
検出下限値	注4)	() mg/L
有機炭素の分析結果	注4)	1回目 () mg/L 2回目 () mg/L 3回目 () mg/L

注1) 無機体炭素を除去した後、有機体炭素（TOC）を測定した場合に記入する。

注2) 標準添加法では「添加のない試料」の値を示す。

注3) 標準添加法では記入しない。

注4) 試料中の濃度（mg/L）を示す。

分析結果報告書〔5〕 3 / 3

<試料の保存状況>

保存状況	保存方法等	1. 冷暗所保存 2. 保存しない(直ちに分析) 3. その他 ()
	保存時間	約()時間 注1)
	保存温度	約()℃

注1) 時間単位で記入する(例えば、60分では1時間とする)。

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点	
--------------------------	--

計算式	
-----	--